

# 2027年3月期および2028年3月期 業績予想に関する説明資料

～WITHホールディングス 完全子会社化に伴う成長見通し～

# 2027年3月期および2028年3月期の業績予想

Smile Holdings

## ➤ 2028年3月期 本来の収益力がより明確に表れ、当期純利益7億円へ

| (百万円)   | 2026年3月期<br>通期実績 | 2027年3月期<br>通期予想   | 成長率    | 2028年3月期<br>通期予想  | 成長率<br>(2026年3月比) |
|---------|------------------|--|--------|---|-------------------|
| 売上高     | 14,517           | 25,500   | 175.7% | 28,500  | 196.3%            |
| EBITDA  | 1,108            | 2,500  | 225.6% | 3,300   | 297.8%            |
| 営業利益    | 370              | 1,000  | 270.3% | 1,500   | 405.4%            |
| 経常利益    | 350              | 450  | 128.6% | 1,100   | 314.3%            |
| 当期純利益   | 220              | 221  | 100.5% | 700   | 318.2%            |
| 会計処理ルール |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● WITH HD業績: 9か月寄与</li> <li>● M&amp;A一過性費用: 4億円<br/>(ファイナンス組成費用2億円・<br/>オフィス移転統合費用2億円)</li> </ul> | ➡      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● WITH HD業績: 12か月寄与</li> <li>● M&amp;A一過性費用: なし</li> </ul> |                   |

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

## ➤ 配当予想を年間105円(前回予想より+10円)へ増配

### 2027年3月期 配当予想の変更

|              | 2027年3月期(変更前) |        | 年間+10円 | 2027年3月期(変更後) |        |
|--------------|---------------|--------|--------|---------------|--------|
|              | 上期(予想)        | 下期(予想) |        | 上期(予想)        | 下期(予想) |
| 1株あたり<br>配当金 | 47.5円         | 47.5円  |        | 52.5円         | 52.5円  |
| 配当金総額        | 3億円           |        |        | 3.4億円         |        |

27年3月期 EPS 68.53円 配当性向 153.2%

28年3月期 EPS 217.06円 配当性向 48.4%

⇒ 中長期的な配当の持続可能性および安定性を十分に確保

## ➤ 継続的な株主優待として年間30,000円を下限設定

●通常の株主優待(年間15,000円のデジタルギフト)

| 基準日              | 保有株式数  | 優待内容           |
|------------------|--------|----------------|
| 9月末日(前3月末より継続保有) | 300株以上 | デジタルギフト7,500円分 |
| 3月末日(前9月末より継続保有) | 300株以上 | デジタルギフト7,500円分 |

●開示済の特別株主優待(年間7,500円のデジタルギフト)

| 基準日・条件                               | 保有株式数  | 優待内容           |
|--------------------------------------|--------|----------------|
| 2026年3月31日から2026年9月30日まで<br>6ヶ月間継続保有 | 300株以上 | デジタルギフト7,500円分 |



●今回追加する特別株主優待

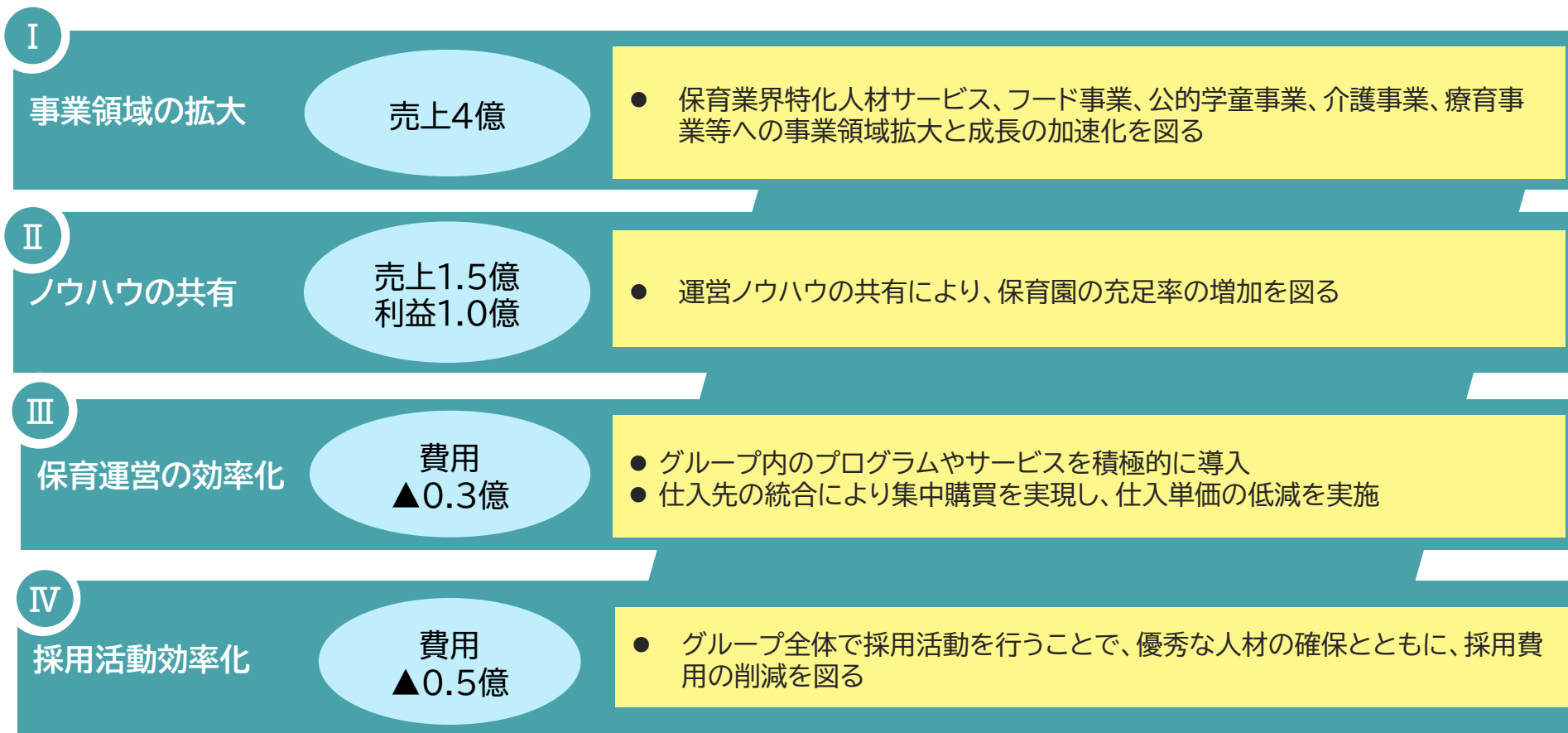
| 基準日・条件                               | 保有株式数  | 優待内容           |
|--------------------------------------|--------|----------------|
| 2026年9月30日から2027年3月31日<br>まで6ヶ月間継続保有 | 300株以上 | デジタルギフト7,500円分 |



- 最低でも年間30,000円のデジタルギフトを提供方針
- 株主優待は2倍へ(年間15,000円⇒30,000円へ)

## M&Aシナジー：2028年3月期までに営業利益 1.8億円を見込む

### 【内訳】



## ➤ 今後の大型投資を視野にいたした財務戦略を実行

### IFRS(国際財務報告基準)導入の推進

- 当社グループは、「家族の幸せ」と「個人の幸せ」が寄り添える社会を目指し、保育・子育て支援事業を中心として継続的な設備投資を実施するとともに、今後もM&Aを活用した事業拡大を推進してまいります。
- このような成長戦略のもと、当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性を向上させるとともに、国内外の投資家との建設的な対話を一層促進することを目的として、IFRSの適用を検討しております。

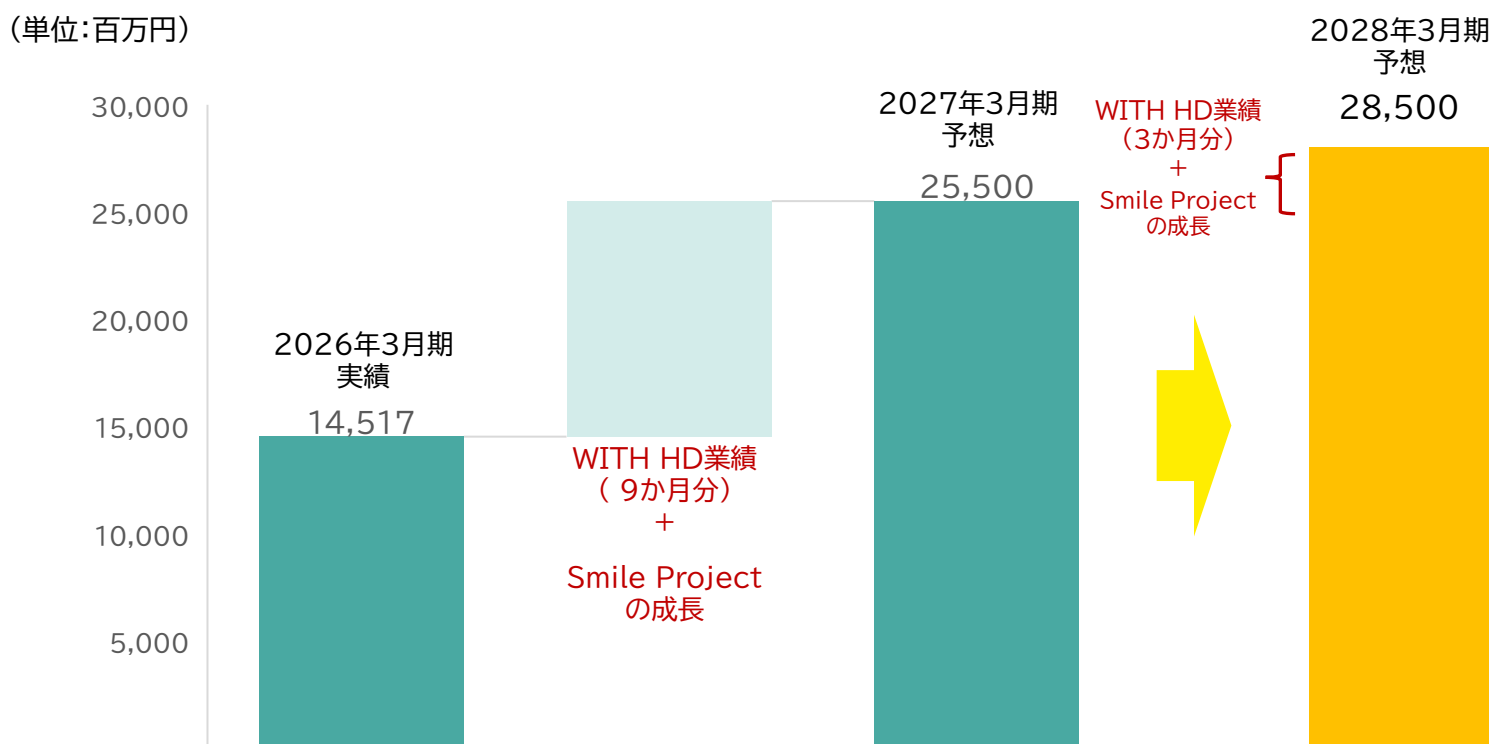
### 東証プライム市場への区分変更の推進

- 当社は、さらなる企業価値向上と持続的成長の実現に向け、東京証券取引所グロース市場からプライム市場への市場区分変更を目指しております。
- プライム市場への移行は、機関投資家との接点拡大による株式流動性の向上、国内外投資家層の拡大による適正な企業価値評価の実現、人材採用力や信用力の向上、M&A・アライアンス推進力の強化などにつながる重要な成長戦略の一環です。
- ガバナンスや情報開示、資本効率のさらなる向上を通じて、株主の皆様へ中長期的なリターン最大化を目指してまいります。今後も成長投資と株主還元のバランスを重視しながら、持続的な企業価値向上に取り組んでまいります。

# APPENDIX

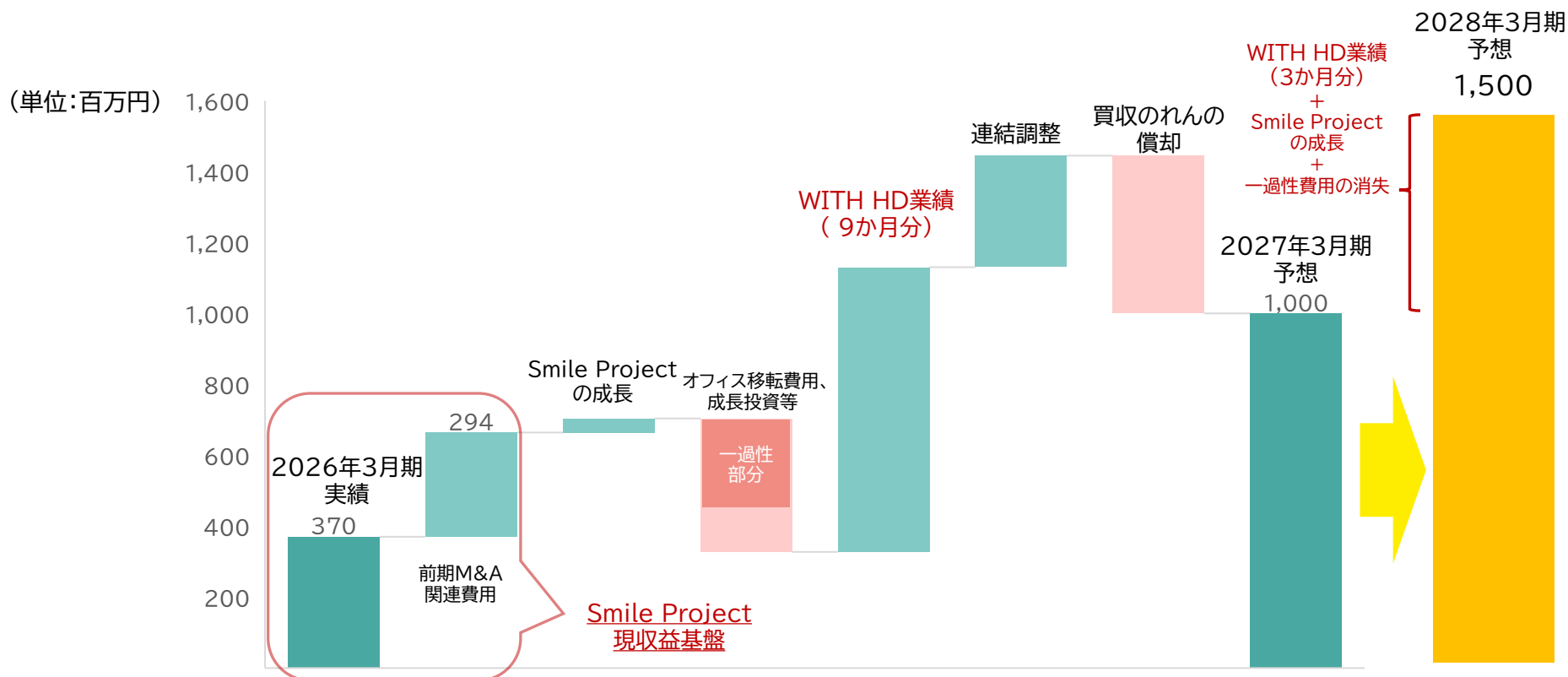
# 2028年3月期までの業績予想 - 売上高増減分析

- 2027年3月期はWITHホールディングスとの連結(9か月分)により**109億円増収**
- 2028年3月期はさらに**30億円増収**予想



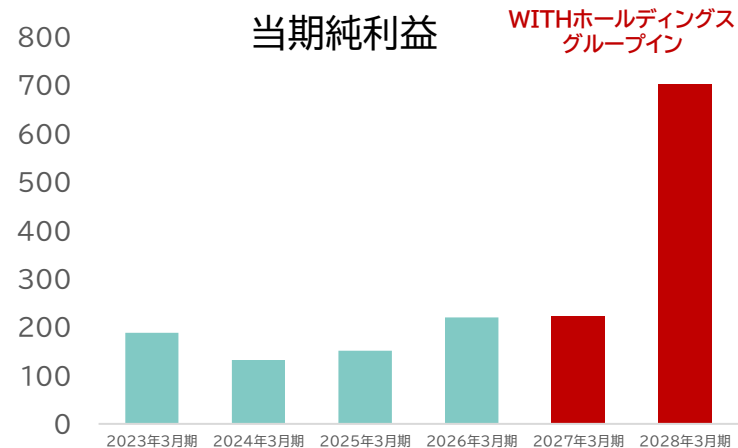
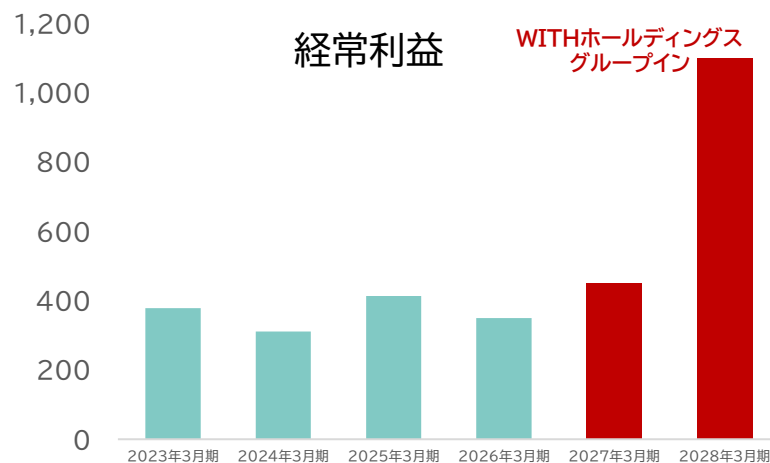
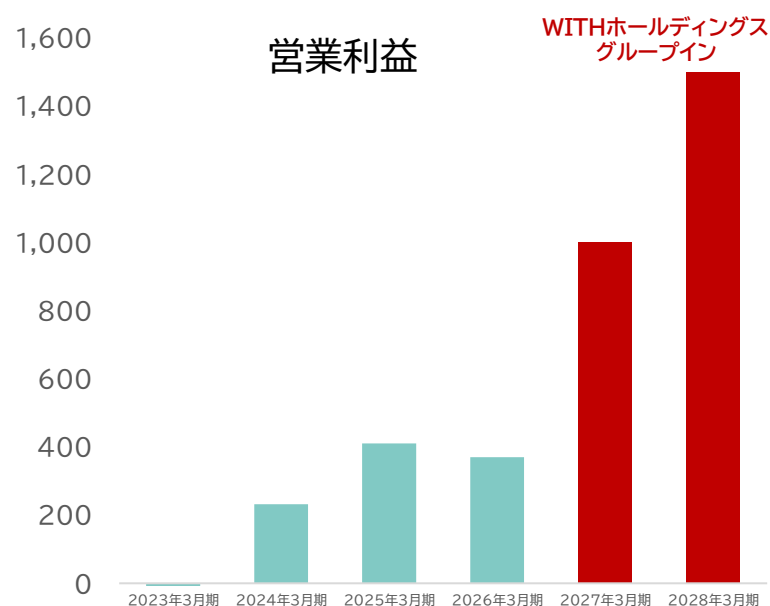
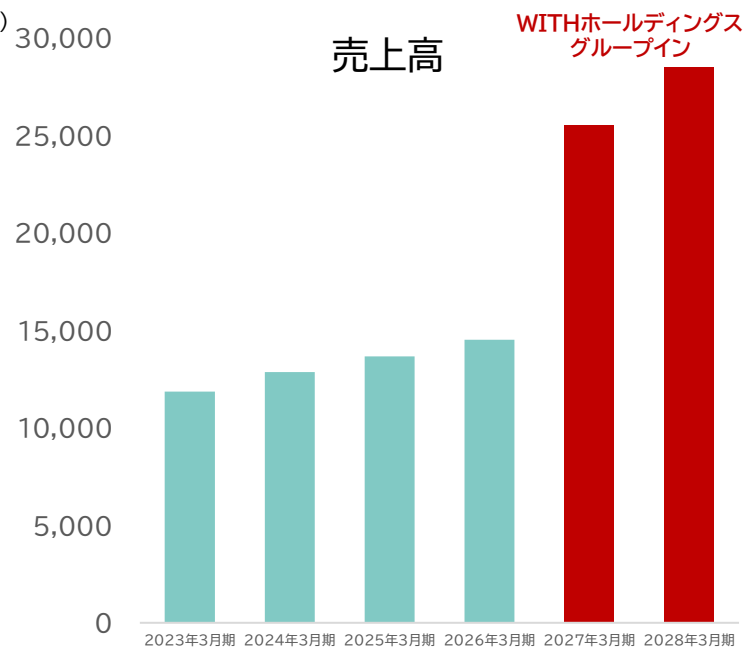
# 2028年3月期までの業績予想- 営業利益増減分析

- 2027年3月期はWITH HDとの連結(9か月分)により**6億円以上**の大幅増益
- 2028年3月期はWITH HDの通期業績寄与および一過性のM&A関連費用(約4億円)等の消失により**5億円**増益予想



## ▶ 上場以来の成長ペースを飛躍的に超える成長曲線を実現

(単位:百万円)



- 本資料は、株主・投資家などの皆様に当社の経営方針や財務状況等の情報をご理解いただくことを目的としており、当社の株式の購入、売却など、投資を勧誘するものではありません。
- 本資料における情報・資料の掲載には注意を払っておりますが、掲載された情報の内容が正確であるか、更新時期が適切か等について一切保証するものではありません。
- また、掲載された情報またはその誤り等、本資料に関連した損害または障害などに関しては、その理由の如何に関わらず、当社は一切責任を負うものではありません。
- 実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご承知おきください。